

第3回

子どもの学びと不登校を考える 鳥取県民のつどい

日時：令和3年1月10日(日) 13時半～17時半

【参加方法】①会場に来て参加・・・当日参加OK（50名まで 予約優先）

伯耆しあわせの郷 大研修室（倉吉市小田458）13時開場

②自宅や好きな場所で参加・・・申込必須。視聴方法をお知らせします

YouTube配信（プレミアム&期間限定配信）13時半配信開始

【参加費】①②どちらも無料

【内 容】第1部 義務教育期間で受けられる支援や学校以外の学びの場、

フリースクールや塾等の説明

自己申告書や配慮申請書について

第2部 義務教育後の学び

全国どこからでも、県内でも学べる通信制高校の説明

終了後に個別相談会（オンライン面談もあり）、資料も手に取る事が出来ます。

【申込方法】1.メール nijinokai716@gmail.com

2.こくちーず

3.電話 090-2094-9821（遠藤）平日18時以降、土日終日OK

<参加予定>

鳥取県教育委員会、新田サドベリースクール、自然がっこう旅をする木、
クラスジャパン小中学園、明光義塾、ドリームラーナーズ、N高等学校、
フリースクールS、中央高等学園専修学校、米子フリースクール、さくら国際高等学校、
国立音楽院南部校、山陰教育研究所、第一学院高等学校、米子ファッションビジネス学園、
明誠高等学校、吉備高原学園高等学校、ワオ高等学校、etc.

主催：鳥取県不登校の親の会ネットワーク

子どもの学びと不登校を考える鳥取県民のつどい実行委員会

後援：鳥取県、鳥取県教育委員会

～私達（不登校の親の会）の想い～

「不登校は問題行動ではない」「学校復帰を前提としない」

と文部科学省が通知を出し、

少しずつですが不登校への理解が進んできました。

しかし、未だに不登校児童生徒の数は増え続けています。

では、その増え続けている子ども達の学びって、

どう保障されているのでしょうか？

そして、その情報は誰が教えてくれるのでしょうか？

子どもが学校へ行けなくなって、一番不安に思った事は

「情報がないこと」でした。

それは先の見えない真っ暗なトンネルの中にいる様で、

不安で苦しい時間でした。

そこで「こんなにたくさんの選択肢があるんだ」って事を伝えたい！

出席日数がカウントされる支援センターやフリースクール、塾、

そして進学先や転学先として

通信制高校やそのサポート校がこんなにある。

受験に不利にならない様に

自己申告書や配慮申請書があるって事を知って欲しい！

少しでも安心して貰いたい！

学校の先生方にもぜひ知って欲しい！

選択肢はこんなにあるんだって安心して欲しい。

そんな想いで、この会を開催したいと考えました。